

DISTRICT 2500 OBIIHIRO ROTARY CLUB

方針 友情と信頼

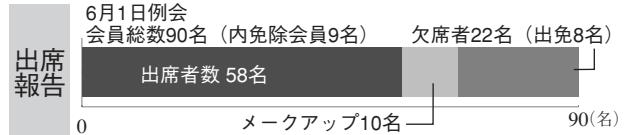
会長 後藤 裕弘

No. 2937

第3255回例会

平成23年6月15日

2010-11年度 国際ロータリーのテーマ
BUILDING COMMUNITIES
BRIDGING CONTINENTS
(地域を育み、大陸をつなぐ)



■プログラム

「新入会員卓話」

小林 善之 会員

 皆様、改めましてこんにちは。本年1月12日に歴史と伝統のある帯広RCに入会させていただいた、小林善之と申します。本日は皆様の貴重なお時間を頂戴して、卓話をさせていただきます。

私は昭和45年3月31日生まれです。仕事は十勝観光ハイヤー株式会社に勤務しております。現在、常務取締役ですが入社当時肩書きはなく周りの従業員は息子ということもあって、私のことを『専務、専務』と呼んでいました。それまで私はサラリーマンをしていて、そんな時、父に入会するように勧められたのが帯広青年会議所でした。

青年会議所活動も卒業の年を迎えて、原点に返って、タクシーの運転を去年の12月から行なっていました。ロータリークラブの話しを社長からされ、数日後、入会申込み書を持った社長が一言。『だいだいわかる所は書いた。後は必要な所を書いて、後藤会長の会社へ持って行け』。そんなこんなで入会させていただく事になりました。

仕事の話に移りますが、十勝観光ハイヤー株式会社は昭和37年11月に設立され、現在は小型35台、ジャンボタクシー1台で運行しています。それと芽室町のこばとハイヤーの経営にも平成20年より携わり、従業員は双方合わせて、136名です。タクシー会社というのは、皆さんご承知の通り、昭和50年代をピークに平成に入ってからは多少の凹凸はありますが、緩やかに右肩下がりの状況が続いている。だんだん所得が下がっていくにつれ、高齢化が進んでいる現状です。高齢者が増えたことは一見デメリットにも見えますが、高齢者ゆえの柔らかな対応サービスという雰囲気を出しています。また女性ドライバーも増え、女性ならではのキメ細やかなサービスがお客様から良い評価をいただいている。

帯広にタクシー会社ができるから約50年。『乗せてやるから乗っていただく』時代に代わったと表現します。乗っていただくための努力を一層していかなくてはならないということです。

そこで出会ったのがピータードラッカーのマネジメントであります。著書の中で企業の目的は顧客の創造であると言っています。そこで取り組んだのが代行業の参入です。5km1,500円という料金設定で一昨年の12月より業務を開始しました。お陰様でお客様からも支持され、3月11日の大震災以降、本業のタクシーの売上はガタ落ちしましたが、代行は反対に伸びている状況です。今後もお客様が求めているものを追及して行きたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

川上 義史 会員

 皆様こんにちは。平成23年4月から歴史と伝統ある帯広ロータリークラブに入会させていただきました、川上義史と申します。

このたび卓話をする機会を与えていただきました。私を少しでも知っていただけるような自己紹介をしたいと思います。昭和39年3月に札幌の天使病院という素敵な名前の病院で生まれました。その後、3歳までを横浜で過ごし、昭和42年に帯広にやって参りました。

双葉幼稚園から帯広小学校に進み、帯広第三中学校を卒業しました。15歳で帯広を離れ、函館ラ・サール高等学校に入学、卒業後は聖マリアンナ医科大学に入学します。北海道出身者が関東の大学に入るとスキーとスケートは当然出来るものと思われており、先輩のお願いを断れない私はスキー部とアイスホッケー部の両方に入ってしまいました。大学卒業後は、父の恩師が当時教授をしていた昭和大学藤が丘病院の整形外科に入局します。

平成6年には山形県酒田市出身の妻と結婚し、埼玉県深谷市、群馬県太田市、栃木県宇都宮市、千葉県松戸市、と勤務医生活（北関東右回りコース）のあと、一気に西に飛んで広島県福山市に転勤し、医者として5年目の平成8年の10月に、なんと、劇症型ウィルス性心筋炎（かかるとだいたい死ぬ）という病気になってしまいました。心臓の筋肉が炎症を起こして動かなくなり、血液を体に送り出すポンプとしての機能を果たさなくなります（いわゆる心不全）。そのため補助循環の装置（バルーンパンピング）を心臓の近くの大動脈に入れて心臓の働きを助ける治療をします。およそ1週間生死をさまよい、なんとか命をとりとめましたが、それからも約6ヶ月間は患者さん生活を送ることになりました。その後入局6年目で同級生に遅れること3ヶ月で医局に戻りますが、周りのみんなが体の心配をしてくれ、それにいつまでも甘えているわけにはいかず、そろそろ医局を退局しようかと考えていたところに、当時父が開業していた場所が市の区画整理に入っていた土地であったことも助け、2000年に家業を継承するために帯広に帰ってきました。その後、平成14年に現在の西18条南3丁目に移転新築し、平成16年には法人化、その年に待望の第1子（女の子）も生まれました。今のところ大きなトラブルも無く順調に現在に至っております。趣味は家族旅行と古い車いじりと音楽です。ゴルフは自ら一生懸命取り組んではいませんがおつきあい出来る程度にたしなみます。是非お誘いください。

これからも会員としての友情と信頼を大切にして、協力して生きるネットワークを構築して行きたいと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。

■会長報告



ここにちは。毎日のように雨が降ってスッキリしない日々が続いている。明日からは晴れるとの予報が出ていますが、不順な天候は身体に悪い影響を与えますので、十分ご注意ください。今日は、問題になっている原発のことについてみたいと思います。

現在行われている原発は、核分裂のエネルギーを利用して発電機を回す方法で、重元素であるウランやプルトニウム元素に中性子をぶつけて破壊し、それが、高レベルの放射線廃棄物となり、長年、物によっては数万年の管理が必要になるとのことです。今話題となっている放射性セシウム137は、水や土に馴染みやすく植物にも吸収され易く、 γ 線を放出して発癌の原因となります。半減期は30年といわれております。現在、夢のエネルギーと言われているのは、核融合エネルギーです。

これは、重水素と三重水素の原子を1億度に熱して、密度100兆個/cm³で1000km/secでぶつけてヘリウムと中間子に変える方法です。重水素は海水中に無尽蔵にあります。つ

まり海水だけの原料で発電できるエネルギーなのです。

放射性廃棄物は30年程度もすれば再利用可能な低レベル廃棄物という説もあります。もちろん無視はできませんが浅い埋め立てでも大丈夫とのことです。また、1億度以上の超高温でなければならず、高速でぶつけなくてはならないため、故障の時には自動的に停止する。事故が起きてても連鎖反応がなく炉心融解などが起こらないのです。

これは、私が高校生ぐらいの頃、西暦2000年頃には完成するだろうと云われておりましたが、現在、日本、米国、EU、ロシア、中国、インド、韓国が共同で国際熱核融合実験炉(ITER(イーター))が5700億円の建設費を分担して、2019年完成を目指してフランスに建設中です。脱原発で火力発電に頼ることはCO2の増産になり地球を滅ぼします。太陽光や風力も非常に不安定です。この夢のエネルギーが実用化されたら、建設費がいくらかかろうが原料は無料で発電でき、CO2も出さず、地球を救う事ができます。電力さえあれば殆どの動力源に利用できます。人間が作る第2の太陽として農産物の増産、安定供給も可能です。あとは、バッテリーさえ進歩すれば、船舶も、もしかして飛行機も電気で飛べるかもしれません。

■会務報告

讃岐 武史 幹事

(1)帯広RC、年度末最終例会(夜間例会)開催のご案内

日 時 6月29日(水)午後6時
場 所 ホテル日航ノースランド帯広

(2)各ロータリークラブ年度末最終例会(夜間例会)開催のご案内

・帯広北ロータリークラブ

日 時 6月24日(金)午後6時30分

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

・帯広南ロータリークラブ

日 時 6月27日(月)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

・帯広東ロータリークラブ

日 時 6月28日(火)午後6時30分

場 所 帯広ワシントンホテル

・帯広西ロータリークラブ

日 時 6月30日(木)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

新入会員の件、小川道新支社長の後任で北野 宏明様が承認され、最終例会から出席

■委員会報告

・ロータリー財団委員会

小沢 昌博 委員長

マルチプル・ポールハリスフェロー



後藤 裕弘会員8回・森 武夫会員6回・道 吉見会員3回
新田 潔会員2回・佐藤 幸宏会員1回

・出席表彰

木野村英明 委員長



田中 弘会員52年・合田 優佳会員8年・讃岐 武史会員7年
渡辺喜代美会員7年・野村 文吾会員7年・石神 美代会員6年
中田 知徳会員4年・飛岡 抗会員1年・後藤 利之会員1年

ロータリーミニ見に情報

ポール・ハリス・フェローと

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

年次寄付または使途指定寄付、あるいはその合計で1,000ドル以上寄付した人は、ポール・ハリス・フェローとなることができます。

その後1,000ドル寄付するごとにマルチプル・ポール・ハリス・フェローになる。2,000ドルから9,000ドルまで8段階ある。現金を寄付せず、認証ポイントを受け取っても、総額でマルチプル・ポール・ハリス・フェローになることができる。



例会日／水曜日 12:30～13:30

例会会場／ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立／昭和10年3月15日 ●認証番号／3820

●戦後再開／昭和25年12月19日

事務局／帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F

TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行／クラブ広報

●委員長／倉野 賢

安岡美樹夫・池田 雄一・佐藤 有宏・宮坂 寿文

石原由美子・後藤 利之・高見 英樹・堀江 威光



↑携帯サイトができました。
バーコードリーダーで読み込む
事ができます。

●ホームページアドレス／<http://www.obihiro-rc.jp>